

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 12 月 15 日 (2005.12.15)

【公開番号】特開 2001-144520 (P2001-144520A)
 【公開日】平成 13 年 5 月 25 日 (2001.5.25)
 【出願番号】特願 平 11-321148
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 1 Q 3/26

H 0 4 B 1/10

【 F I 】

H 0 1 Q 3/26 C

H 0 4 B 1/10 W

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 10 月 28 日 (2005.10.28)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 1 4 】

この構成において、低サイドローブパターンを形成し不要波が到来する角度にナル点を形成する場合、ウェイト演算回路 6 において理想的な低サイドローブパターン 7 を形成する励振分布ベクトル $W_0 = [W_{01} \cdots W_{0N}]$ を算出し、主ビーム角度方向 θ_0 のアレー合成電界パターンを $E_0(\theta_0)$ 、主ビーム角度方向がナル点形成角度 θ_m の利得最大アレー合成電界パターンを $E_m(\theta_m)$ 、ナル点数を K 、 K 番目のナル点を形成する励振分布を W_{KN} とし、上記算出した低サイドローブパターンのナル点角度と不要波到来角度にナル点を同時に形成する励振分布ベクトル $W = [W_1 \cdots W_N]$ を "数 5" によって算出し、各ウェイト乗算回路 4 に設定する。